

全都清第78号

2020年7月17日

関係各位

公益社団法人 全国都市清掃会議  
会長 金澤貞幸  
(横浜市 資源循環局長)



第42回全国都市清掃研究・事例発表会の  
開催及び論文募集について（ご案内）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当会議の運営につきまして日頃から格別のご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、(公社)全国都市清掃会議では2020年度事業の一環として、「第42回全国都市清掃研究・事例発表会」を広島県福山市で、2021年1月20日(水)～22日(金)の期間開催いたします。

この研究・事例発表会は、大きな転換期にある廃棄物行政の中で、廃棄物処理の第一線で諸問題の解決、新たな処理技術への対応等に取り組んでおられる職員を初めとして、多くの廃棄物処理事業に従事している関係機関及び企業の方々の日頃の業務の成果を発表し、また、広く関係者相互の情報交換を行い、もって事業の円滑・効果的な執行に資することを目的として実施するものです。

また、廃棄物処理を取り巻く状況は刻々と変わり、各種リサイクル法が整備され、循環型社会システムの構築に向けた取り組みが進められています。加えて、東日本大震災や熊本地震、昨今の豪雨災害などを経験し、エネルギー・環境への意識の変化、災害廃棄物の速やかな処理など、さまざまな問題の解決に継続的に取り組んでいく必要があります。

こうした社会背景の中で、廃棄物の分野で貢献できる方策等を提起する場として、研究・事例発表会を積極的に活用し、現場の実践を通して取り組まれている廃棄物処理技術に係る研究や、循環型社会システムの構築に向けた新たな政策的な取り組み事例、政策具体化のプロセスや反響も含めて、広く発表いただきたいと考えております。

会員並びに関係各位におかれましては、本趣旨にご賛同いただき、発表者としてご応募をいただけますよう、関係職員等の皆様への周知と合わせてよろしくお願い申し上げます。

最後に本年度は、新型コロナウイルス感染症への予防対策を徹底いたしますが、今後の感染状況や国・開催自治体等からの自粛要請等の動向を踏まえて、「第42回全国都市清掃研究・事例発表会」が開催中止の場合でも、応募いただきました論文に関しては、例年通り実行委員会に諮り、採用を得た論文を論文集に収録して発行（記録・保存）いたします。

以上、ご理解・ご協力を賜ればと存じます。

敬 具